

2023年度 予算の特徴

○ 一般会計 1,610 億円 (前年度比+2.3%、36 億円)

市税 586 億円 (+8.3 億円、構成比 36.3%、前年度 36.3%、平年比では△30 億円)
うち 個人市民税 229 億円 +2.3 億円・給与所得等の増
法人市民税 27 億円 △3.4 億円・業績不振が見込まれるため
固定資産税 231 億円 +7.7 億円・設備投資の増、コロナ減額の復元
都市計画税 45 億円 +0.8 億円・建て替え、コロナ減額措置の終了
市たばこ税 28 億円 +0.4 億円・売渡し本数の増

地方交付税 185 億円 (+6 億円)

地方消費税交付金 92 億円 (+8 億円)

地方特例交付金 3 億円 (+0.3 億円)

基地交付金 23 億円 (+周辺整備調整交付金 4 億円)

国庫支出金 259 億円・・・コロナ対応交付金 3 億円、児童手当 41 億円 (国 28、県 6)
生保 92 億 (国 68)、障害 125 億 (+1.2%、国 48、県 25)

繰入金 66 億円 (うち財政調整基金 46 億)

市債 116 億円 (△20 億) うち臨時財政対策債 20 億円 (△13 億円)

2023 年度末残高見込み 1,848 億円 (うち臨時財政対策債等 774 億円)

○ 特別会計 1,128 億円 (前年度比+21 億円)

うち 国民健康保険費 422 億円 (前年度比△2 億円) 世帯数 52,936

※ 2019 年～運営主体が県に移行 県支出金 300 億円、国保事業納付金 114 億円
一般会計繰入金 32 億円 (前年度 31 億円)

介護保険費 431 億円 (前年度+23 億)

一般会計繰入金 63 億円 (前年度 58 億円)

要介護者 25,487 人 (前年 24,907) 施設入所 5,633

○ 水道事業会計 167 億円 (前年度+2 億円)

○ 下水道事業会計 289 億円 (前年度+17 億円) 借換企業債 11 億円

一般会計繰入金 37 億円、資本費平準化債 7 億、同残高 180 億

○ 病院事業会計 83 億円 (前年度比+47 億円)

一般会計繰入金 市民病院 7.1 億円 うわまち病院 5.1 億円

- 一般会計+特別会計+企業会計 3,278 億円 (前年度比+124 億円)

- 財政調整基金

2004 年度末現在高	158 億円	2020 年度末現在高	70 億円
2005 年度末現在高	116 億円	2022 年度末現在高見込み	108 億円
2010 年度末現在高	126 億円	2023 年度末現在高見込み	61 億円

- 歳出

総務費	158 億円 (△6 億円)	定年延長による退職金支出がないため
民生費	656 億円 (+22 億円)	介護保険費の負担増など
衛生費	109 億円 (+26 億円)	コロナ感染症対策の増
土木費	173 億円 (△16 億円)	

- 性質別予算

自主財源	782 億円 (構成比 48.6%, +3.1%)	市税、繰入金、使用料、手数料
依存財源	827 億円 (構成比 51.4%, +1.7%)	市債、交付税、国庫支出金
義務的経費 874 億円 (+12 億) うち扶助費 414 億(+15 億円)、人件費 284 億		
投資的経費 78 億円 (△8 億) 久里浜 1 丁目公園整備の終了など		

- コロナ感染症対策 約 31 億円 (ほぼ全額が国費、感染症対策、動向調査、入院医療費など)

- 行政センター 地域生活相談窓口 追浜・逸見・大津に開設 (これで全センター) 2,589 万円

- 新市立病院の建設事業 令和 7 年 3 月開設予定、57 億円 (総事業費は 186 億円)

- スクールコミュニティ 小学校を地域コミュニティの拠点へ 3 校→5 校 80 万円

- 映像による 119 番通報システムの導入 162 万円

- 下水道の浸水対策 逸見・本町地区：施工、上町・久里浜地区：実施設計 2.2 億円

- 南処理工場煙突ほか解体工事 2.2 億円 (3 年間の総事業費 1.1 億円)

- 認知症高齢者の位置情報検索システムの購入への助成 225 万円
初期：上限 1 万円、システム利用料上限：1000 円/

- 18 歳までの小児医療費を無償化 15→18 歳 10 月～、全体で 1.1 億円 (拡大分 7958 万円)

- 放課後子ども教室 5 校→17 校 運営費 4,436 万円 (2025 年までに全校に設置)

- 市街地再開発事業への支援 1.2 億円 補助金 2 地区、活動支援 6 地区 (若松町 2028 年竣工予定)

- ふるさと納税事業の推進 1.7 億円 担当課長、ふるさと納税アドバイザーを設置
返礼品を充実、寄付額 1.7 億円、4,500 件を目標

- 音楽によるにぎわいづくり 4,102 万円 ジャズ・ロックフェスティバルの開催 (11 月芸術劇場)

- ジュニアダンス大会の開催 1,952 万円 (ストリートダンス大会・高校生ダンス大会も継続)

- メタバースの活用 仮想空間で本市の P R、ICT 教育支援で観光客増加へ 5,000 万円

- ベイスターズ・マリノスとの連携の推進 京急線電車のラッピング広告など 5,952 万円

- GIGA スクール推進事業 2.9 億円 うちネットワーク保守管理委託 1.9 億円
保守バック借上げ (中学校) 0.5 億円 (他に教育ネットワーク管理に 6 億円)

- 給食センターの運営 (中学校) 5.7 億円 (うち再編交付金・基金から 4.3 億円)

- 生活保護費 4,330 世帯、5,428 人 9.2 億円 (2007 年度 : 2700 世帯、63 億円)

- 就学援助費 小学校 3211 人 (約 17100 人) 2.3 億円 、中学校 1937 人 (約 9000 人) 2.1 億円

- 美術館の運営 5.8 億円 (観覧料収入 6,395 万円、69,200 人 、駐車場収入 1,274 万円)